

# 日本のモノづくり効率向上に貢献する測定器メーカー

## 会社概要



### 会社名

ブルーム-ノボテスト株式会社

### 親会社

Blum-Novotest GmbH (ドイツ)

### 進出時期・地域

1999年 愛知県名古屋市  
2007年 愛知県小牧市へ移転

### 進出形態

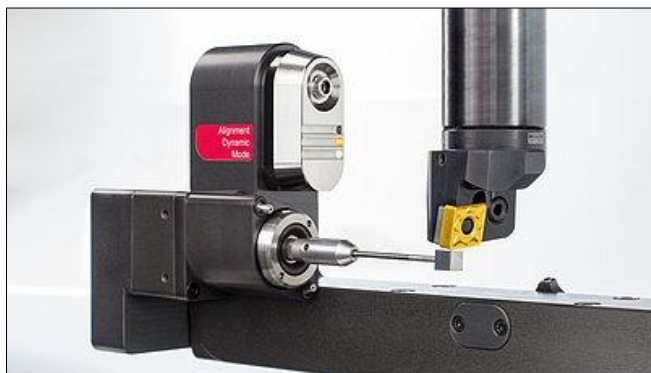
販売拠点、ショールーム

### 他の国内拠点

なし

### 主な事業内容 自社の強み

工作機械向け工具測定用レーザー、ワーク測定用プローブ、面粗度測定ゲージ、他。  
工作機械内での測定を可能とし、測定プロセスの工程集約、自動化、DX化を通じ生産性向上に貢献。



## 進出の背景・目的

- 1968年にドイツ、ラーベンスブルクにて創業した後、海外からの引き合い増加に伴い、1990年後半より拠点のグローバル展開を開始。日本法人は1999年末に設立。
- 日本のモノづくり強化に貢献するため、自動車産業や航空宇宙産業を中心とした製造業の集積地であり、かつ効率よく全国へ販売、サポート展開を行うために交通アクセスの良好な愛知県に拠点を構えた。

1999

## 進出後の成果

- 機上測定というプロセスが一般的でなかった時代に進出し、プロセス導入による製造現場におけるベネフィットを訴求。また顧客が実際に活用することでその価値を具現化していった。当初は使用用途が高精度、微細加工に集約されていたが、工程の集約、自動化やDX化の広がりとともに加工プロセス全般に広がり、日本のモノづくりにおける生産効率向上に貢献している。

## 地域への貢献

- 日本工作機械工業会や名古屋商工会議所などの団体に加入し、業界や地域に根差した活動を行っている。
- 近隣の小学生向けに、親子参加型イベント「風の力で動くペットボトルカーをつくろう！」を開催するなど、地元地域との交流を推進している。

2025

## 今後の展望

- 実際に現場で生産を行っている顧客の要望を継続的に取り込むことで加工トレンドに沿った提案力の強化を目指していく。
- 新設したアジアサポートセンターであるBNCCのインフラを活用するなど、より顧客志向かつ迅速なサポートに向けた体制強化を図る。
- 単なる測定にとどまらず、生産効率向上に向けた活用が可能な新しいソリューション提供を通じ、日本のモノづくり強化に貢献し続けることを目指していく。

将来